



金刀比羅宮

特別公開

# こんぴらさんの“おもしろ”展

しあわせぐるり、しこくるり。

観光キャンペーン記念



金刀比羅宮 宝物館

平成30年 4月1日 [日]—9月30日 [日]

〈開館時間〉8時30分～17時(会期中無休) 〈入場料〉一般 800円、高・大生 400円、中学生以下 無料

問合せ先 金刀比羅宮社務所(香川県仲多度郡琴平町892-1) 電話 0877-75-2121

『こんぴらさんの“おもしろ”展には、便利でおトクなJRをご利用ください。



しあわせぐるり、しこくるり。

JR  
JR四国



百鬼夜行繪

生田久一筆 紙本著色 一巻

夜中に鬼や妖怪が列をなして練り歩くという「百鬼夜行(ひやっきやぎょう)」の様を描いたもの。「百鬼夜行絵」の図様は器物の妖怪である付喪神(つくもがみ)の行列と、動物の妖怪の行列の二系統あるが、本図は両系統を取り混ぜていて、不気味さを増している。昭和9年に宮司家伝來の同図を模写したもの。

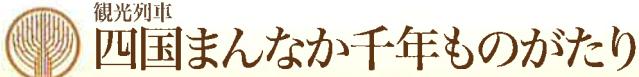
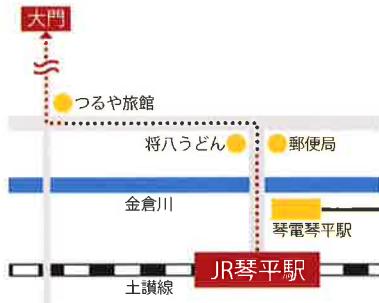


金刀比羅宮 宝物館

宝物館は、文部省技師の久留正道の設計により明治38年(1905)に建てられた。香川県産の花崗石造による二層建、屋根は入母屋造で「青木石」の瓦葺、玄関は唐破風造(からはふづくり)の銅葺、という和洋折衷の重厚な建物である。初期は「金刀比羅宮博物館一号館」という名称で、明治27年に片山東熊によって建設された奈良国立博物館と同じく、我が国最初期の博物館である。久留正道は明治26年(1893)のシカゴ万博で日本館を設計しており、これを見てフランク・ロイド・ライトは日本建築の良さを認識したといわれている。館内には金刀比羅宮の宝物が陳列されていて、「十一面觀音立像」(重要文化財)、「三十六歌仙額」は特に有名なものである。



紙本著色「大黒天像（千体大黒）」  
紙本墨画「阿弥陀名号（十界名号）」  
絹本著色「大威徳明王像」  
絹本著色「桜花小禽図」  
絹本著色「秋景遊鹿図」  
絹本著色「こんびら狗図・こんびら船図・  
こんびら宿図・こんびら詣図」  
紙本墨書「勝繪模本」  
紙本金地著色「猿図絵馬」  
絹本著色「群雀図小襖」  
紙本墨画著色「象頭山十二景図」  
木乃伊「人魚」  
木彫「天狗面」



◆運行日

9月末までの  
金・土・日・祝日  
※詳細はお問い合わせ下さい。

#### ◆料金(片道1名様／全席指定席グリーン車)

多度津～大歩危：大人 3,740円  
こども 2,510円

善通寺～大歩危：大人 3,550円  
琴平 こども 2,410円

※上記金額には運賃、特急料金、グリーン券が含まれます。

◆時刻表

下り	運行区間	多度津	善通寺	琴 平	大歩危
そらの郷紀行	多度津～ 大歩危	10:18 発	10:26 発	10:48 発	12:48 着
上り	運行区間	大歩危	琴 平	善通寺	多度津
しあわせの郷紀行	大歩危～ 多度津	14:21 発	16:31 着	17:00 着	17:16 着



四国まんなか千年ものがたりのお問い合わせは、

JR四国電話案内センター Tel.0570-00-4592

\*お客様がお使いの電話回線の種類によりご利用いただけない場合があります。

七〇九

営業時間／8:00～20:00(年中無休)

※通話料がかかります。

JR四国ホームページでもお知らせしています。

千年ものがたり

檢索

7848894- 常説 -8607645